

学科名	デザイン科
コース名	プロダクトデザイン専攻
授業科目	デザイン実習3A
必選	必
年次	2年次
実施時期	後期
種別	実習
時間数	60
単位数	2
担当教員	白鳥裕之
実務経験	有
実務経験職種	プロダクトデザイナー
授業概要	この科目ではプロダクトデザイナーへの専門性を高めていくために、学生自ら調査し、問題提起からコンセプト立案を行います。さらにそれを具現化させるためのアイデア検討、提案モデルの制作、図面・3Dの作成、プレゼンテーションを行います。
到達目標	この授業では、出題される課題のテーマに沿って、講師からの解説やレクチャーを受けながら、学生の「製品デザインの提案力」を育成していきます。様々な技術を応用し、他の学生との意見交換を行いながら、モデル制作技術の向上を目指します。 プロダクトデザイナーの仕事や役割を理解し、デザインの現場で活躍するために必要な技術や知識を向上させること、実際の生産現場を想定しながら商品提案ができるようになることを目標にしている。
授業方法	課題ごとに、ワークショップ、アイデア展開、モデル製作、プレゼンテーションを行う ステップごとに講師から資料や説明を行いレクチャーを受けながら進める。プロダクトデザインの「デジタルファブリケーション」に関連するプロセスを理解し、デザイン提案をする際に必要な能力を積極的に学び、実践することができるようになるのが狙いである。
成績評価方法	プレゼン 20% 制作物の発表方法、内容について評価する 課題完成度 40% 提出課題完成度を総合的に評価する リサーチ 20% 制作準備と過程を評価する 平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する
履修上の注意	この授業では、学生に実際に工業デザインの企画提案をしてもらう機会になります。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める(詳しくは、最初の授業で説明)。今後、現場で求められる専門的な知識と技術の修得を考えた前段階の実習になります。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者はこの科目合格することができない。
教科書・教材	毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする
授業計画	
第1回	課題の理解:調査・リサーチ 資料整理 デジタルファブリケーション×ステーションナリー
第2回	モデル表現:モデル制作 プレゼン準備
第3回	前課題の振り返り 新課題の理解:課題説明 調査・リサーチ
第4回	調査方法の習得:調査・リサーチ 資料整理
第5回	アイデア展開方法の習得: アイデア展開、説明

第6回	モデル表現:制作検証
第7回	モデル表現:制作検証反映
第8回	プレゼンテーション技術の習得:モデル検証 プレゼン準備
第9回	課題の総評:プレゼンテーション 評価講評
第10回	前課題の振り返り新課題の理解:課題説明 リフレクション デジタルファブリケーション
第11回	アイデア展開方法の習得:アイデア展開 スケッチ
第12回	アイデア展開方法の習得:アイデア展開 モデル制作
第13回	アイデア展開方法の習得:アイデア展開 モデル制作
第14回	モデル表現:モデル制作 プレゼン準備
第15回	プレゼンテーション技術の習得:プレゼンテーション